

東葛城校区世帯数・人口
(令和6年2月1日現在)

上白原町	101世帯	222人
神於町	79世帯	166人
河合町	330世帯	674人
相川町	46世帯	96人
塔原町	44世帯	137人
計	608世帯	1328人

住民基本台帳より

東葛城

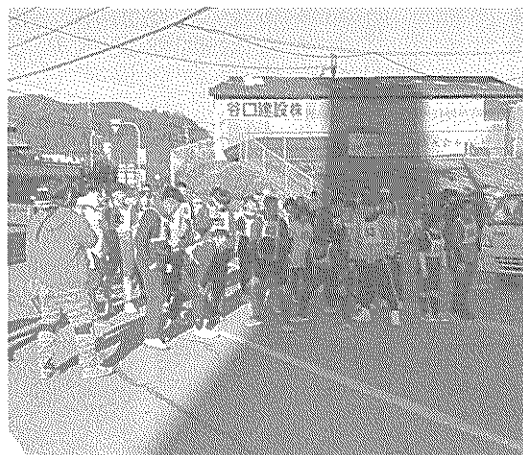
第 51 号

令和6年3月1日(日)

編集・発行

東葛城地区市民協議会
東葛城地区福祉委員会

印刷 青文社



四年ぶりの 新春マラソン・ ウォーキング大会 を開催

新年一月二日には四年ぶりとなる新春マラソン・ウォーキング大会が寒風の吹く中開催されました。

慌ただしく限られた時間の中、準備に当たっていただいた、市民協各団体の皆様方にはこの場をお借りして御礼申し上げます。

元旦には、能登半島地方で大地震が起こり、両手を挙げてのお祝いムードとはいかない中で、久々のマラソン大会とあって、当日はどれくらいの方が参加されるのか心配をしておりましたが、多くの方々に参加頂き、盛大な大会となりましたこと、一安心しました。

マラソンの参加者は小学生男女で五五名、一般男女で三二名と多くの方に参加頂きました。

市長をはじめとする来賓の方々に挨拶を頂き、準備体操の後、ウォーキング部門から順次スタートし、各部門参加者それぞれが快い汗を流してくれました。

全員がゴールした後、表彰式、続いてお楽しみ抽選会を行い、無事にマラソン大会を終えることができました。

最後になりましたが今後とも、東葛城校区の活性化のため皆様方のご協力をお願い申し上げます。

(体育文化部会 部長 藤本 幸男)

第 38 回 新春マラソン大会結果

小学生以下

女子の部

優勝 藤本 愛選手
準優勝 藤原 鈴選手
第3位 堀田 結加選手

男子の部

優勝 堀田 隆治選手
準優勝 山本 瑛介選手
第3位 毛綿谷隆司選手

一般 (中学生以上)

女子の部

優勝 山本 望伽選手
準優勝 松林 幸恵選手
第3位 中本 彩愛選手

男子の部

優勝 藤本 将摩選手
準優勝 斎藤 紳一選手
第3位 志和 祐矢選手

運営委員会トピックス

運営委員会(本会議)は市民協の要となる会議です。毎月第三水曜日の午後7時30分から、町会長をはじめ関連団体の代表者が集い、下記の他、少子化や空き家対策、防犯防災等、これからのまちづくりについて地道に話合っています。

4月

- ・新年度事業計画、予算、役員委員、運営方針の確認
- ・「総会」準備
- ・交流イベント「田植え体験」準備 協力要請 等

5月

- ・「総会」葛城上地区公民館に於いて
- ・各分会 年間活動内容の打合せ 等

6月

- ・自治振興課提出資料の確認
- ・関連団体他への補助金支給
- ・広報紙「東葛城」50号 寄稿依頼 等
- ・広報紙 広告掲載企業への協力依頼 等

7月

- ・交流イベント「田植え体験」結果報告 協力御礼
- ・広報紙「東葛城」50号 配布段取り
- ・「敬老のお祝い」準備 等

9月

- ・「敬老のお祝い」結果報告
- ・「人権啓発セミナー」準備 参加要請
- ・交流イベント「稲刈り体験」準備 協力要請
- ・「津田川一斉清掃」準備 等

10月

- ・「人権啓発セミナー」結果報告
- ・交流イベント「稲刈り体験」結果報告 協力御礼
- ・「学校見学会説明会」準備 協力要請
- ・「市民スポーツカーニバル」参加準備 等

11月

- ・「津田川一斉清掃」「市民スポーツカーニバル」結果報告
- ・広報紙「東葛城」51号 寄稿依頼 〆切確認 等

12月

- ・「各町年末夜警」状況報告
- ・「新春マラソン大会健康ウォーキング」準備 等

訂正とお詫び

誠に申し訳ございません。本紙50号「市民協役員委員名簿」で内容に誤りがありました。訂正してお詫び申し上げます。

誤) 委員 中原 和午 相川町 老人クラブ会長
正) 委員 中原 和午 塔原町 老人クラブ会長

市民スポーツカーニバル

四年ぶりの

「アレ」
を目指して

十一月三日(祝日)晴天の中、まなび中央公園スポーツ広場(西之内町)で第四十三回市民スポーツカーニバルが開催されました。

大会前の十月十四日

(土曜日)には、小学校グラウンドにおいて、稲刈り体験イベントが行われた後で皆さん疲れている中にもかかわらず、昨年惜しくも準優勝に終わった綱引きで優勝カップを持ち帰ることができるようにと、短時間ながら気持ちが入った練習を行いました。

また、リレーについては昨年は男女ともに三位入賞の実績を残しており、今年も決勝進出・上位入賞を目指し練習を行い本番に備えました。

当日は、綱引きは順当に勝ち上がり、リレーも見事予選を通過しました。綱引きは城内校区との決勝へと勝ち進み、見事二本連取してアレを達成したのです。

一回戦から決勝まで相手に一本も取られないことなく見事な完全優勝でした。

リレーについては、男女とも決勝レースで七位となりました。

各種目に出場いただいた選手が、それぞれ持てる力を精一杯出し切り、今年もすばらしい結果を残すことができました。

選手はもちろん、応援

席で観覧・声を出し応援していただいた東葛城校区の皆さんが、一致団結して優勝を目指し頑張っている姿や負けて悔しい思いをしている姿を見て、改めて東葛城校区の皆さんの心意気やスポーツの良さを感じる一日となりました。

私自身も、大会当日に出席することができず、市民協各団体の方々や体育部会員、特にPTA・子供会・青年団の皆様方には選手選考をはじめ様々な準備をするうえで、大変なご尽力を頂きありがとうございました。

(体育文化部会
部会長 藤本 幸男)

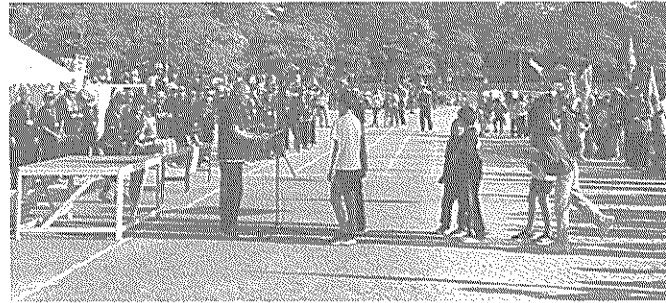
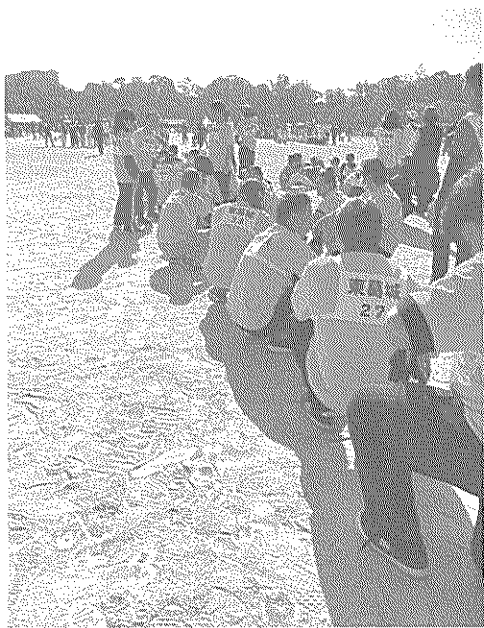
第43回 スポーツカーニバル結果

綱引き合戦

優勝 東葛城校区

校区対抗リレー

女子の部	7位	タイム	3:14:46
男子の部	7位	タイム	2:54:69



福祉委員会の

いろいろな活動

東葛城地区福祉委員会 委員長 根来 千秋

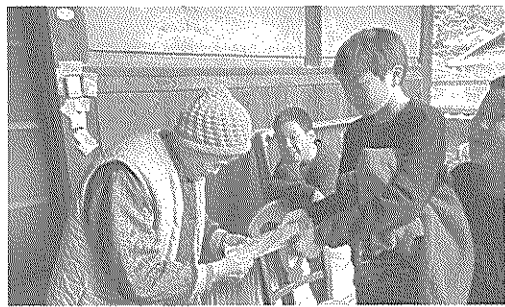
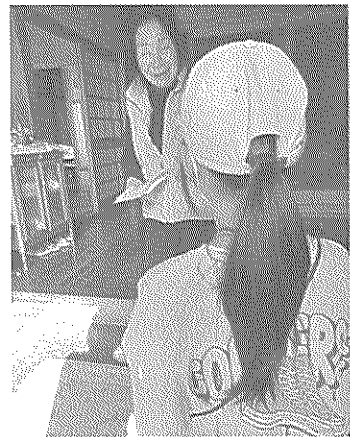
平素より福祉委員会活動にご理解ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

福祉委員会の活動は、秋から冬にかけて、一番盛んに行われる時期です。「敬老のお祝い」「高齢者大学バスツアー」「クロリティー大会」「グランドゴルフ大会」「いきいきサロン」などの活動が続いて行われています。

また、年末には、75歳以上で一人住まいの高齢者の方に、年賀カードをお配りしています。この年賀カードは、東葛城小学校と葛城中学校の生徒が書いてくれたものです。千支の龍やお正月らしい絵が描かれ、子ども達からの言葉も書かれています。そして、そのカードは、子ども会の協力も得て(今回は河合・相川・塔原の子ども会、民生委員と一緒に)配っています。

カードをもらった高齢者の方は、笑顔で子ども達と話をし、とても喜んでいただきました。

これからも、このような福祉活動に、子ども達から高齢者の方まで、いろいろな方にかわっていただき、



広告

人権啓発部会

西出幸恵

「なるほど！ 人権セミナー」 に参加して

10月5日(木)に、河合町公民館において、校区別人権問題研修会「なるほど！人権セミナー」が行われました。会場には、約40人の方々が参加されました。

はじめに、人権・男女共同参画課の達広志さんから「ヤングケアラー」について、話を聞いていただきました。「ケアラー」とは、「介護」「看病」「療育」「世話」など、ケアが必要な家族や近親者などを無償でケアする人のことです。そして、「ヤングケアラー」とは、法令上の定義はありませんが、大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを、日常的に行っている18歳未満の子どものことです。満ち足りた生活を送る家庭の経済状況の変化、共働き世帯の増加、少子高齢化、地域のつながりの希薄化などにより、増加しています。大阪府の公立高校生の約12人に1人がヤングケアラーに該当すると聞き、びっくりしました。毎日という子が4割、一日に3時間以上の子が1割、7時間以上の子が2割もいるそうです。



親が入院し、家計を支えるために遅くまで仕事をしている母親、幼い弟の世話や家事に追われる女子中学生が登場します。「家族の事は家族でするのが当たり前」という思い込みから、気持ちを押して生きて生活しているヤングケアラーです。しかし、元ケアラーの小学校時代の担任との交流によって、自分の状況や本当の気持ちについて見つめ直し、将来に向き合うための一歩を踏み出します。お互い気にかけて、人と人がつながっていくことがケアラーとその家族が抱える問題解決の糸口になる様子が描かれていました。

環境部会では、毎年津田川一斉清掃を年二回十月と三月に行っています。参加者は東葛城校区の各種団体や一般の方で約一二〇人ぐらいの方々が協力して下さいました。空缶やコンビニ袋等のゴミは減少傾向にあると感じました。それに反して不法投棄のゴミが多くなっているように感じました。誠に残念な思いをしました。参加者の方に話を聞いてみたところ、毎年同じ場所に同じ様なゴミが捨てられているそうです。これから、そういった場所に看板などを立てる等々注意を呼びかけていきたいと思っています。今後とも東葛城校区の美化運動にご協力をお願い致します。

環境部会

武副常一

青少年部会

小山泰弘

東葛城地区の皆さんいつも青少年部会の活動に御協力頂き有難うございます。

令和五年度より部会長を務めさせて頂いています小山泰弘と申します。

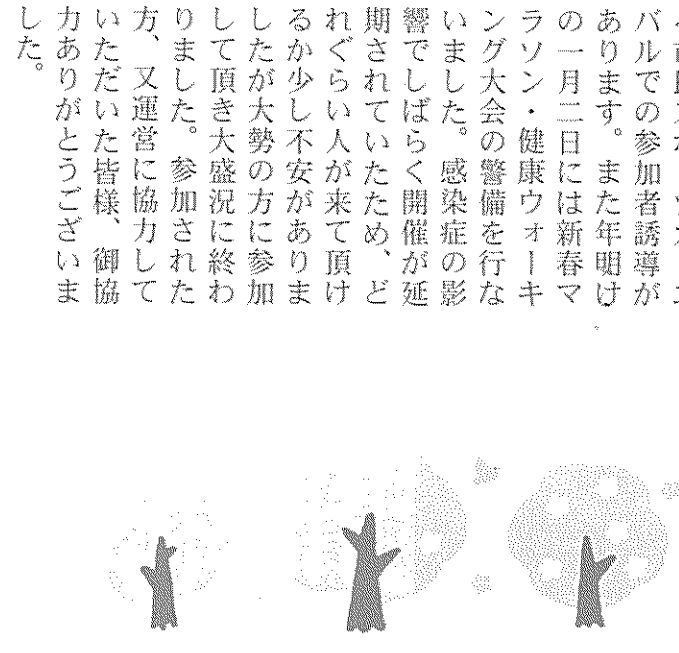
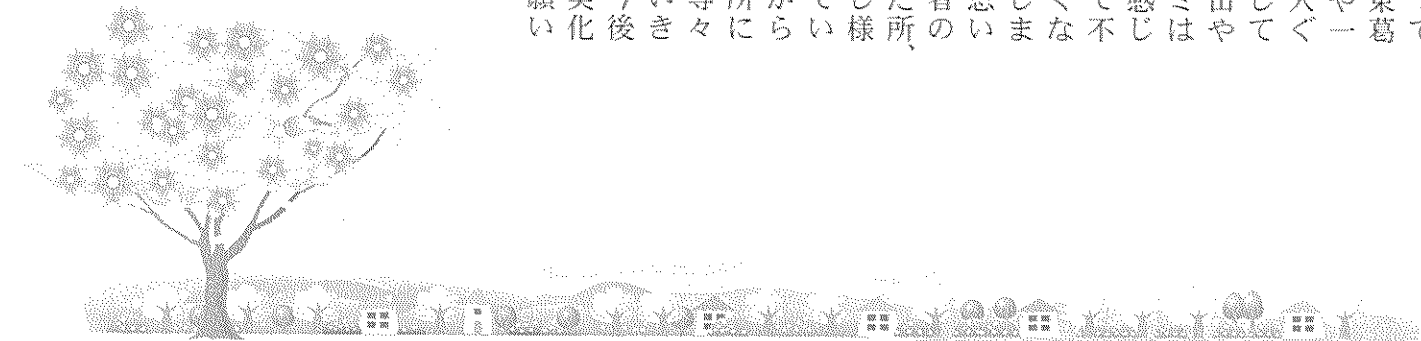
青少年部会の中心となる青少年指導員は東葛城地区全体で十二名おり、青少年部会としては各町の代表者を含めて八名にて活動をしています。

主な活動としては、八月の各町盆踊りでの夜警、九月の岸和田だんじり祭りでのパトロール。そして、十一月の文化の日に開催される市民スポーツカーニバルでの参加者誘導があります。また年明けの一月二日には新春マラソン・健康ウォーキング大会の警備を行ないました。感染症の影響でしばらく開催が延期されていたため、どれくらい人が来てくれるか少し不安がありましたがが大勢の方に参加して頂き大盛況に終わりました。参加された方、又運営に協力していただいた皆様、御協力ありがとうございました。

又、東葛城小学校の特認校としての行事「田植え体験」や「稲刈り体験」「学校説明会」での参加者誘導や駐車場警備を通して参加者の安全を確保しています。

その他に、他校区の夏祭りへの参加や夏期校区別研修会への参加を通して他校区との親睦を深めています。

今年度は東葛城校区が中心となり研修会を開催します。広報等でお知らせしますので、参加・御協力宜しくお願いします。



連合老人会

活動報告

会長 村瀬 隆也
東葛城の皆様、御健やかに初春を迎えられたこととお喜び申し上げます。さて、早いもので四月に連合会長を小山義美様より引継ぎ、新役員と一丸となり、無事今日迄こなせたのも偏に皆様の御協力の賜物と感謝致しております。令和五年度の主な活動状況は左記の通りです。
四月二十八日高齢者大学開講式(毎月末実施(上地区公民館))
六月六日東葛城地区グラウンドゴルフ大会、優勝山本尚子様(神楽目グラウンド)
九月二十日社会見学四

上地区公民館

長谷川

葛城上地区公民館管理を担当いたしております長谷川です。
葛城上地区公民館の活動にご理解・ご協力を頂きありがとうございます。コロナ感染症による活動制限が解除されたのにも関わらず、公民館の活動もコロナ前の状況に戻りつつあります。
本年度は、定期講座の開催継続のみならず東葛城高齢者大学の復活、地区館講座、公民館まつりも開催いたしました。
「高齢者大学」では、日本遺産で、かつ源氏物語ゆかりの「石山寺」と琵琶湖の固有生物などが学べる「琵琶湖自然博物館」を見学し、親睦・交流を深めました。(写真1)
「地区館講座」では、相川講師を招き、「クラフトバンドで作るリボンかご」を製作し、公民館まつりにも展示していただ



以上が、主な行事ですが、各町では生き生きサロン活動として、カラオケ、お茶会他積極的に催しております。
年末には心技館存続署名運動に多数御協力頂き誠に有難うございました。
青年団の活動報告です。今年は、三年ぶりに盆のイベントを開催しました。私の所属する相川町では、今回より、われわれ青年団が主体とするのではなく、子ども会・壮年団・町会等協力しあつての催しとなりました。それゆえ、コロナ前のように、櫓を建てての盆踊り形式とはせず、夕涼み会という名目としております。ビンゴ大会と音頭はこれまで通り行い、櫓はなくなつて生じたスペースには、スーパースポールすくいを設置するなど、以前より、子ども向けの場という色合いが強くなりました。盆の時期というのは、帰省等で普段より多くの人が、そして子ども

連合青年団

団長 上出 真也

もたちが町内にいらつしやいますので、安全性という観点からも、このような変化は良い結果を生んだと考えております。人口減少は進んでしまいましたが、このような場を無くさないために、相川町では東葛城小学校の卒業生でなくとも、相川町に縁があれば、誰でも参加しやすい環境を整えていきます。
連合においては、スポーツカーニバルに参加しました。校区対抗リレーに一名、綱引きに二名、ムカデ競争に五名連合青年団から選出し、出場しました。青年団としては、大会の準備に時間をかけることがほとんどできませんでしたが、本番は子どもから大人まで団結して、校区対抗リレーでは男女とも決勝進出、綱引き優勝することができました。秋の遠足は「関西サイクルスポーツセンター」に行きました。アトラクションや自転車に乗り、一日たっぷり遊びました。
十二月には、小学校の体育館をお借りしてクリスマス会を行いました。ボール遊びや工作をして、最後にケーキやお菓子などのプレゼントがありました。こうして振り返ってみますと、あつという間の一年間でした。大変なこともありましたが、役員一同協力して運営することができました。活動にご支援ご協力いただきました保護者、学校、地域のみならず、ありがとうございました。
最後に、子どもたちについてですが、活動のたびに感じていたことがあります。それは、『東葛城の子どもが多いなあ』ということです。自分の子どもが、『東葛城地区で育つて良かった』と、いつも思います。こんな素敵な子どもたちと、これから



写真1

写真2

写真3

連合子ども会

会長 森岡 康二

はじめに、今年度の連合子ども会の活動を紹介いたします。
六月は、毎週日曜日にソフトボールの練習を行いました。市連主催のソフトボール大会には参加しませんでした。みんな楽しんでソフトボールをすることができました。
八月には、夏季野外活動として、大阪府立少年自然の家に一泊二日でキャンプに行きました。野外炊飯では、焼きそば作りをしました。子どもたちも、夜は、大人(役員)の姿が微笑ましかったです。夜は、六年生を中心にキャンプファイヤーをしました。みんな楽しんで、笑って歌ってゲームをして、良い思い出ができた二日間になりました。
十一月には、スポーツカーニバル、秋の遠足がありました。スポーツカーニバルの綱引き競技では、子どもと大人が力を合わせ、見



クリスマス会

きでは優勝を飾ることができました。その一方、ムカデ競争では小学生が上位で繋いでくれたにも関わらず、そのバトンを受け取った青年団が足を引っぱり、予選で敗れました。大変申し訳ございません。
冬の活動としてましては、歳末警戒と新春マラソンを予定しております。わずかな力ですが、各団体と協力しながら活動してまいります。よろしくお願ひいたします。

広告

広告

広告募集